

北斗市

せわすき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

地域全体で子どもや子育て家庭に支援する活動を推進するとともに、地域ぐるみの活動として定着を進め、地域の子育て力のパワーアップをはかるため、「せわすき・せわやき隊」の組織化とその活動を助長する。

合わせて、市内における子どもたちの体験活動や世代間交流事業を展開するとともに、子育ての相談体制の整備と育児支援活動を実施する。

結成 平成17年7月20日

隊員数 123名

主な構成団体 民生委員・児童委員

隊員構成の傾向 民生委員・児童委員(115名)、主任児童委員(8名)

活動実績

【日常活動】

- ・ 地域の子育て中の方への積極的な声かけ
- ・ 地域子育て支援センター等における子育て支援活動への援助
- ・ 子どもを対象とした事業への積極的な参加

【事業活動】

- ・ 平成24年 7月26日(木) 子育て支援センター合同事業「夏まつり」(北斗市保健センター)
- ・ 平成24年10月12日(金) 子育て支援センター合同事業「運動会」(北斗市総合体育館)
- ・ 平成25年 1月15日(火) 子育て支援センター合同事業「親子観劇会」(北斗市文化センター)
- ・ その他、児童クラブを訪問し子供たちとふれあい、また各子育て支援センターでは子育て親子に声かけするとともに「すきやき隊」の活動内容について広報啓発活動を行った。



子育て支援センター「夏まつり」での模様



子育て支援センター「運動会」での模様

成果・課題など

○成果・効果など

- ・ 子育て家庭に対し、各種の子育てサービス情報の提供や要保護児童の見守り等ができ、母親の育児不安の軽減や子どもが健やかに育つ環境づくりに資することができた。
- ・ 子育て支援センター事業などの行事では、親子連れの参加者をはじめ多くの方に、すきやき隊としての活動内容のPRをすることができた。

○課題、今後の展開など

- ・ 子育て経験者が支援することにより、子育ての不安や悩みが軽減されるよう、また、孤立感の解消が図られるよう日常的につながりのある活動を進める。
- ・ 「子育ての協力から共育へ」ということで、地域で子育てを見守るという環境づくりと、子育て機能の向上を目指すため、よりきめ細かな地域活動を展開していく。

松前町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

学校訪問活動を実施し、地域子育て力強化事業の周知を図るとともに、教員、児童が民生委員を、また民生委員が教員を知ることにより、よりスムーズな声かけ支援が広がり、学校と地域の連携強化を図ることを目的とする。

結成 平成17年7月1日

隊員数 43 名

主な構成団体 松前町民生委員協議会

隊員構成の傾向 民生委員・児童委員(35名)、主任児童委員(2名)、役場職員(兼事務局)(6名)

活動実績

【日常活動】

- ・地域の子どもたちへの目配り・声かけ
- ・児童に関わる町内行事への参加

【事業活動】

- ・交通安全運動の際における挨拶や声かけ(年4回)
(平成24年 4月 6日~15日、7月19日~28日、
9月21日~30日、10月10日~19日)
地域ごとに児童生徒の通学時間帯に街頭指導と交通安全の高揚を図り、挨拶や声かけを実施。
(交通安全関係者との協力による実施)
- ・小学校訪問
平成24年11月26日 町立館浜小学校への訪問活動
隊員より活動内容の説明、校舎見学、授業参観、学校長との懇談・意見交換等実施。

成果・課題など

○成果・効果など

校舎見学、授業参観、学校長との懇談、意見交換をすることができ、児童の現況を知るよい機会となった。地域社会の重要性をお互い再確認するとともに、通学路の安全性やいじめの有無など児童の環境についても今後活動していくうえで、十分参考となった。

○課題、今後の展開など

児童数の減少にともない町内の小中学校の統廃合がすすめられている。地域と学校との関わりが希薄とならないよう、より一層、学校との連携を強め、情報交換を続けていくことが必要となる。今後、事業内容の見直し等も行いながら、さらに地域での子育て力の強化に繋げていきたい。

福島町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

21世紀を担う子どもたちが、輝きをもちながら健やかに成長することを願い、子育て支援のネットワークづくりと地域全体で子育てできる環境づくりを推進することを目的とする。

| | |
|---------------|----------------------------|
| 結成 平成19年4月13日 | 隊員数 80名 |
| 主な構成団体 | 民生委員協議会、よみきかせの会、ボランティア団体 |
| 隊員構成の傾向 | 民生・児童委員、主任児童委員、各団体構成員、町職員等 |

活動実績

【日常活動】

- ・子育て家庭に対する日常からの目配り、助言、アドバイス
- ・地域の子ども、親子に対する声かけ、相談
- ・子育て等に関する事業への積極的な参加、親子への呼びかけなど

【事業活動】

- ・地域子育て支援センター事業「ゆりっこ広場」への協力
(月3～4回 火曜日 10:00～11:30)
- ・育児教室、ブックスタート事業への協力
- ・読み聞かせの定期的な開催
- ・町内各種イベントにおける託児所の開設

成果・課題など

○成果・効果など

- ・子育て支援に関するネットワークの構築、地域全体で子育てする環境（意識）づくりに資することができた。
- ・参画団体間の協力、連携により、より充実した事業展開を図ることができた。

○課題、今後の展開など

参画団体個々の自主的活動を中心に活動しているのが現状であり、すきやき隊としての事業展開を図っていくことが必要である。

参考資料

活動状況写真

子育て支援センター事業「ゆりっこ広場」



よみかせの会、ちょっとボランティアの会「ちょボラ」(町教委主催 ブックフェスティバルにて)



育児教室、ブックスタート事業



知内町

せわすき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

地域全体で子ども達を育てることを念頭に、住み慣れた地域で子ども達が安心して暮らせるよう、児童生徒の登校見守りや声かけ活動を実施し、高齢者と子どもの異世代間の交流を深めて、地域力の向上に努めることを目的とする。

| | |
|---------------------|-----------|
| 結成 平成24年8月1日 | 隊員数 472 名 |
| 主な構成団体 知内町老人クラブ連合会 | |
| 隊員構成の傾向 町内会役員、役場職員等 | |

活動実績

【日常活動】

- ・地域の子どもに関する行事への積極的参加
- ・地域の子どもに対する積極的な声かけや目配り

【事業活動】

- ・交通安全運動の該当啓発、声かけ、挨拶運動
(4月6日～15日、5月11日～20日、7月10日～19日、9月21日～30日、10月11日～20日、11月14日～23日)
- ・高齢者と子どもの「ふれあい農園」に開催
(保育園児、幼稚園児と高齢者によるジャガイモの植え付けから収穫までを行ない、秋の収穫祭と一緒に取れたジャガイモを食べてレクリエーションを行なう)
- ・地区の学校行事への参加(学芸会、クリスマス会等)

成果・課題など

○成果・効果など

- ・児童生徒との関わり、ふれあいの場が増え、異世代交流が図られた。
- ・高齢者の社会参加の多様性が図られ地域力の向上に繋がった。

○課題、今後の展開など

- ・高齢者の社会参加が図られたが、若い世代にも積極的に「せわすき・せわやき隊」に参加してもらい、更なる地域力向上を図っていきたい。また、会員の増加を図っていきたい。

※問い合わせ先 知内町役場生活福祉課 TEL 01392-5-6161 (直通)

ふれあい農園収穫祭



交通安全街頭啓発

木古内町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

住み慣れた地域で、子ども達がずっと安心して暮らしていける様に住民の立場で親身になって相談に乗り、相談者の問題を解決するため、いろいろな福祉サービスの紹介及び調整を行う。

| | |
|---------------|---------------------|
| 結成 平成21年7月31日 | 隊員数 25 名 |
| 主な構成団体 | 木古内町民生委員協議会 |
| 隊員構成の傾向 | 民生・児童委員、主任児童委員、町職員等 |

活動実績

【日常活動】

- ・子ども達が安心して暮らせるための目配り、助言、アドバイス
- ・地域の子ども、親子に対する積極的な声かけ
- ・子育て等に関する事業への積極的な協力

【事業活動】

- ・子ども110番への協力
各商店へ協力依頼をし、子ども110番の看板をかかげ、犯罪の未然防止を図った
- ・子どもが安心して暮らせるための研修会
研修会を開催し、DV等への対応や役割について学習した

成果・課題など

○成果・効果など

- ・子ども110番への協力により地域全体で、子どもが安心して暮らせる環境を整備することができた。
- ・研修会を開催することにより、DV等への対応や役割に対する知識を得ることができた。

○課題、今後の展開など

- ・子どもが安心して暮らせる環境を今以上に整備し、今後も子ども110番等を地域全体へ周知するとともに、他の新しい事業等を導入し基礎知識の向上を図る必要がある。民生委員協議会だけでなく、他団体にも活動参加を呼びかけたい。

七飯町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

地域全体で子どもや子育て家庭を支援する活動を推進するとともに、地域ぐるみの活動として定着させることにより、七飯町における「地域の子育て力」のパワーアップを図る。

結成 平成17年6月1日

隊員数 73名

主な構成団体 民生委員・児童委員

隊員構成の傾向 民生委員・児童委員(70名)、主任児童委員(3名)

活動実績

【日常活動】

- ・地域の子育て中の方への積極的な声かけ
- ・子育て支援センターや七飯町民生委員児童委員協議会における子育て支援活動への援助
- ・町内で実施している子どもを対象とした事業への参加・協力

【事業活動】

- ・平成17年6月より毎月会員による「子育て広場」を町内数ヶ所で開催し、子育ての援助を行う。
大中山地区 会場 大中山コモン
本町地区 会場 文化センター
- ・子育ての素晴らしさや楽しさを感じ取ってもらえるよう、さまざまな機会を活用してPRする。
- ・子どもの様々な体験活動や世代間交流を展開し、子育てに関して気楽に相談できる体制作りを行う。

成果・課題など

○成果・効果など

「子育て広場」では年間延べ約580名の参加があり、「すきやき隊員」との交流を通じ、子育てをしている保護者へ積極的な声かけが行われてきている。

また、子どもの体験活動を通じて一部「すきやき隊員」の参加が見られ、少子化による社会問題を町全体で取り組む気運が高まりつつある。

○課題、今後の展開など

「子育て広場」の活動はもちろんのこと、子育て支援センターが“道民家庭の日”に開催している「遊んで！SUNDAY パパ」（父親・祖父等による子育て援助）や「ちびっこ広場」の活動を通じて「すきやき隊員」と地域の子育てをしている保護者との交流を高め、引き続き子育てに関して気楽に相談できる体制を目指していきます。

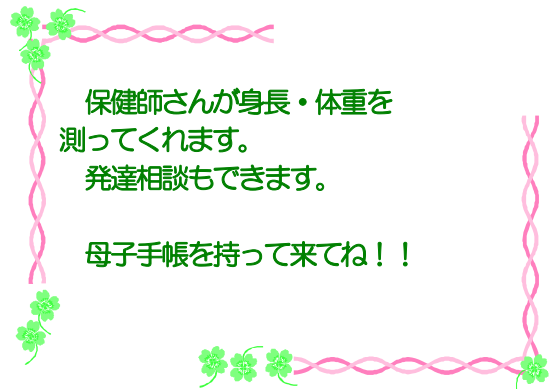
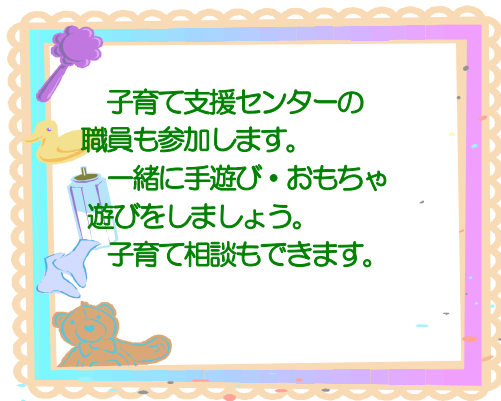
※問い合わせ先 七飯町子育て健康支援課子育て支援係 電話(0138)66-2521

七飯町

平成24年度

子育て広場

七飯町民生委員児童委員協議会では、親子の交流の場として子育て広場を開催しています。
みんなで仲良く楽しくあそびましょう！！
参加は無料です。時間は午前10時～11時30分です。



《開催日程》

| 日程 | 場所 | 内容 |
|-----------|--------------|---------------------|
| 4月10日(火) | 文化センター(小ホール) | おもちゃであそぼう！みんなであそぼう！ |
| 5月12日(土) | 大中山コモン(大ホール) | つくってあそぼう！ファミリーダンシング |
| 6月12日(火) | 文化センター(小ホール) | おもちゃであそぼう！みんなであそぼう！ |
| 7月10日(火) | 文化センター(小ホール) | おもちゃであそぼう！みんなであそぼう！ |
| 8月19日(日) | 桜町(青山宅畑) | 親子で芋ほり |
| 9月11日(火) | 大中山コモン(大ホール) | みんなであそぼう！ |
| 10月9日(火) | 文化センター(小ホール) | おもちゃであそぼう！みんなであそぼう！ |
| 11月13日(火) | 大中山コモン(大ホール) | みんなであそぼう！たのしい講座 |
| 12月25日(火) | 文化センター(小ホール) | たのしいクリスマス会 |
| 1月8日(火) | 文化センター(小ホール) | おもちゃであそぼう！みんなであそぼう！ |
| 2月2日(土) | 大中山コモン(大ホール) | 鬼とあそぼう！みんなで豆まき |
| 3月5日(火) | 文化センター(小ホール) | おもちゃであそぼう！みんなであそぼう！ |

主催：七飯町民生委員児童委員協議会
協力：子育て支援センター・保健センター
問い合わせ：保健福祉課 地域福祉係 Tel.65-2514

鹿部町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

児童の見守りと地域の防犯を行うことで子供たちが安心して暮らせる地域づくりを目的とする。

| | |
|------------------|-----------|
| 結成 昭和44年4月1日 | 隊員数 148 名 |
| 構成団体 鹿部町老人クラブ連合会 | |

活動実績

【日常活動】

- ・子供たちとの交流の場に積極的に参加する。
- ・事業活動以外でも、声掛けを行っている。

【事業活動】

- ・下校時の児童に「車に気をつけて！」などの声掛けにより、不審者からの見守りや交通安全活動となっている。
- ・月に1度「老人クラブ交通安全の日」と設定し、午前7時30分から午前8時まで交通安全の旗の波運動を実施。登校する子供たちに声掛けを行っている。
- ・毎年9月20日を「社会奉仕活動の日」と設定し幼小中学校に雑巾を作って贈呈している。

成果・課題など

○成果・効果など

- ・見守り活動が定着し、子供たちからも積極的に挨拶など声をかけてくれるようになった。
- ・町内での不審者情報がなくなった。防犯に繋がっている。

※問い合わせ先 鹿部町保健福祉課福祉係 TEL 01372-7-5291 (直通)

森 町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

森町交通安全指導員を主体に、町内会等が連携して小学生の登校及び下校時において声かけを行うとともに、交通安全意識の高揚、地域ぐるみの活動として定着させ子どもを中心とした地域連携を図る

結成 平成23年6月24日

隊員数 26 名

主な構成団体 森町交通安全指導員協議会

隊員構成の傾向 町内会

活動実績

【日常活動】

- 子どもたちを交通事故などからまもるため、登下校時において通学路に張り付き、交通安全を児童、運転者に呼び掛けている。
- 登下校時において、不審者が子どもたちに被害を与えないよう監視する。



成果・課題など

○成果・効果など

- 子どもたちの交通安全意識、また不審者に対する警戒意識を高めることができた。
- 高学年などの低学年に対する配慮、守ろうとする意識を高めることができた。
- 保護者への安全運転に対する心構えをもたせることができた。

○課題、今後の展開など

- 子どもが安心してくらせる環境を今以上に整備し、地域全体に活動が浸透するよう周知する必要がある。
- 不審者等を確認した場合の対応について検討する必要がある。

※問い合わせ先 森町住民生活課児童年金係 TEL 01374-7-1084 (内線133)

八雲町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

八雲子育てサポート「たち」は、八雲町に住む児童と親に対し、心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減を図ることにより地域の子育てを支援することを目的とする子育て支援団体です。

| | |
|----------------|------------------------------------|
| 結成 平成18年11月27日 | 隊員数 20名 |
| 主な構成団体 | ボランティア団体 |
| 隊員構成の傾向 | 町民（子育て経験者・保育士有資格者等）、町職員（運営補助として1名） |

活動実績

【日常活動】

- ・会員宅等での個人託児（有償）

【事業活動】

- ・八雲町保健福祉課事業「ほっとママの会」への協力（月1回）
- ・八雲町子育て支援センター事業「スマイル育児教室」への協力（年5回程度）
- ・子育てサークル事業への協力（平成24年度：歯磨き講習会の講師）
- ・町内各種イベントにおける託児室の開設

成果・課題など

○成果・効果など

- ・個人託児は平成24年度で実児童数21人・延べ児童数208人（延べ託児時間約440時間）が利用し、町でおこなっていない一時保育事業を担う子育て支援団体として活躍しています。
- ・町から補助金が出ていない町民団体であり、地域で子育てを応援したいという意識で活動しています。

○課題、今後の展開など

- ・子育て家庭の不安が軽減されるよう、隊員自身の負担と不安を軽減するよう、隊員数を増やすことが課題です。「息の長い団体」を目指し、無理のない活動を隊員同士で呼びかけています。

※お問い合わせ先 八雲町住民生活課児童係（事務局） TEL 0137-62-2111

長万部町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

これから成長していく子ども達の居場所を確保し、感性豊かに育ってゆく環境づくりや安心して過ごせる時間づくりを推進する。

| | |
|---------------|--------------------------|
| 結成 平成23年5月10日 | 隊員数 3名 |
| 主な構成団体 | まつぼっくり(読み聞かせサークル) |
| 隊員構成の傾向 | 随時、町教育委員会やボランティアサークル等が協力 |

活動実績

【日常活動】

- ・地域の子どもたちへの目配り・声かけ

【事業活動】

- ・毎月第2・第4土曜日に、就学前児童から小学生を対象とした読み聞かせ活動を実施
- ・町教育委員会主催事業等への協力・参加など

成果・課題など

○成果・効果など

- ・読み聞かせを通じて、子どもの居場所づくりができたこと、また、「人の話を静かに聞く」など子どもたちの内面的成長にも影響を与えた。
特に子どもたち自らが劇団員として参加できる「読み聞かせ劇場」は、回を重ねるごとに参加者が増え、演劇をする物語の内容を楽しく理解することができ、かつ他年齢児童との連携や交流を深めることができた。保護者も観覧に訪れるなど、子育て活動等に大きな貢献をした。

○課題、今後の展開など

- ・「すきやき隊」の隊員自体がまだ少なく、活動範囲も狭い。他団体や行政との連携を更に強める必要がある。

※問い合わせ先 長万部町生活環境課生活環境グループ TEL 01377-2-2454 (直通)

参考資料：活動状況写真

○町教育委員会主催「読み聞かせ劇場」の様子

